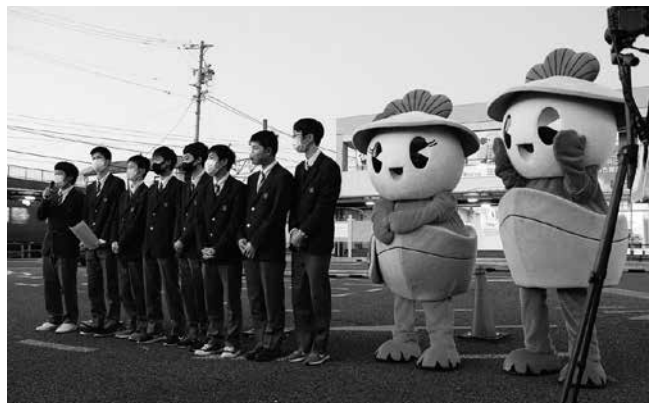




## 笠松隕石 約30年ぶりに一般公開

11月15日、歴史未来館開館5周年記念講演会「笠松隕石 宇宙からの贈り物 ～隕石から探る太陽系の起源～」を開催しました。当日は、川上紳一教授(岐阜聖徳学園大学)を講師にお迎えし、生命誕生の起源や隕石について講演いただいたほか、町指定文化財である「笠松隕石」も約30年ぶりに一般公開されました。

また、笠松町菓子工業組合が開発中の隕石をモチーフとした菓子の商品化に向け、会場では試作品の配布も行われました。



## 名鉄笠松駅イルミネーション 点灯式

11月16日、「名鉄笠松駅イルミネーション2020」の点灯式が行われました。このイルミネーションは、岐阜工業高等学校電子工学科の生徒と、町子ども会の児童が協力し、夏前から準備を進めてきたもので、コロナ禍で暗いニュースが多かった今年は「イルミネーションで明るい未来を」をテーマに、疫病退散の神様である「アマビエ」などをモチーフに取り入れています。

来年1月14日(木)まで毎日点灯しますので、ぜひご覧ください。

※イルミネーションのカラー写真は裏表紙をご覧ください。

## 丸杉Bluvic(ブルビック)の皆さんをお迎えして 下羽栗小学校で交流会



11月16日、下羽栗小学校の児童と、同校に隣接する総合会館を練習拠点とするバドミントンチーム「丸杉Bluvic」の皆さんによる交流会が行われました。

交流会に先立って披露された鼓笛の演奏では、コロナ禍でも継続してきた練習の成果を存分に発揮し、息の合った音色と動きで丸杉Bluvicの皆さんを歓迎しました。

体育館に移動して行われた交流会では、選手によるデモンストレーションが披露され、ラケットさばきや飛び交うシャトルに会場中が釘付けになりました。代表児童と選手による対戦や質問タイムも非常に盛り上がり、短い時間でしたが互いに親交を深め、楽しい時間を過ごすことができました。交流会の最後には、丸杉Bluvicの今井監督から児童に対し「自分の限界や言い訳をつくらず、夢や目標に向かって前向きに進んでほしい」とメッセージが贈られました。

